

栄橋心理相談室

第三期広島現代自己心理学セミナーのご案内

栄橋心理相談室では、広島現代自己心理学セミナー第三期受講生を募集いたします。第三期セミナーは、2014年4月から開催されます。このセミナーは、精神分析臨床に携わる専門家が精神分析的自己心理学を学習するための基礎的なコースワークです。セミナーは、全24回の2年課程となっており、1年目には自己心理学基礎理論講座、2年目には現代自己心理学臨床基礎講座が開講されます。仕事をしながら学習する方のために、月に1回、月曜日（第3月曜日を予定）の夕方に行われるプログラムになっています。また、参加者が十分な学習の機会を得るために、少人数制の限定メンバー（最低開講人数4名・最大9名）で開講されます。これまで、第1期8名、第2期9名が受講してきました。

精神分析臨床家になるためには、一般に3種類の訓練が必要だといわれています。それは、教育分析、スーパーヴィジョン、コースワークです。我が国では精神分析臨床に携わる者が少なくありませんが、残念ながらそれらの訓練を得るための機会があまりないのが現状です。特に、Kohutに始まる精神分析的自己心理学は、我が国でも次第に知られつつあるにもかかわらず、組織だって学習するための機会はほとんどありません。参加者の皆様には、広島現代自己心理学セミナーをコースワークの一つとして、ご活用いただければと思います。臨床を深めるために、また、精神分析的自己心理学の知識を深めるために、多くの臨床家の参加をお待ちしております。

栄橋心理相談室

広島県広島市南区大須賀町 15-8

ライオンズステーションプラザ 605

電話: (082) 262-1251

広島現代自己心理学セミナー カリキュラム

自己心理学基礎理論講座 (Introduction to Self Psychological Theories)

一年目 全 12 回

1970 年代まで、アメリカは自我心理学全盛時代でした。やがて権威主義的、機械的傾向が目立つようになった自我心理学に対し、さまざまな批判とともに新たな理論が生み出されます。その一つが Kohut の自己心理学です。しかし、Kohut 理論も今や「古典」と呼ばれるようになりました。現代の自己心理学はさまざまな考え方が発展し、学派を超えて他の考え方と結びついています。それでも、現代理論を知るためには、Kohut 理論を知らなければなりません。Kohut の考え方はどのようなもので、どのような点で自我心理学と異なるのでしょうか。ここでは、Kohut の著作を中心に、Kohut の理論がどのような歴史的背景から生まれたのか、そして、どのように発展して現代に至るのか、伝統的精神分析と比較しながら学習していきます。

現代自己心理学臨床基礎講座 (Introduction to Self Psychological Practice)

二年目 全 12 回

Kohut の心理学は、さまざまな点でこれまでの精神分析理論を大きく越えたものでした。そのような考え方は、私たちの臨床にどのような影響を与えるのでしょうか。どのような精神分析理論も全て分析家の臨床体験から生み出され、そして臨床に還元されて活用されていきます。Kohut やその周辺の自己心理学者たちが新たな視点を生み出した背景には、彼ら自身の臨床体験がありました。自己心理学理論を学んだ私たちは、これまでとは異なる臨床的視点や態度、考え方を、どのように臨床作業に用いることができるのでしょうか。そして、それらはどのようにして現代のシステムの観点へとつながっていったのでしょうか。ここでは、転移や抵抗、逆転移、夢の分析などの理解を通して、現代自己心理学システム理論へと流れていく考え方を学習します。

受講資格

一定水準の学習内容を確保するため、現代自己心理学セミナーの受講生は、修士号（領域を問わない）以上の学位を有するか、あるいはそれと同等の学歴を有し、心理的問題に関する臨床的職業に現に就いている専門家で、臨床心理士や医師免許、社会福祉士など、心理的問題に関する専門資格を取得してから 1 年以上の常勤（あるいは非常勤でも週に 5 日勤務）経験をもつ方のみを対象とします。そのような条件を満たす方であれば、国籍、人種、性別、宗教的立場などによって、不当に受講を制限されることはありません。

講 師

富樫公一

TRISP 自己心理学研究所認定精神分析家・スーパーヴァイザー
NAAP 精神分析学会認定精神分析家／ニューヨーク州精神分析家免許
栄橋心理相談室精神分析家・スーパーヴァイザー／国際自己心理学会評議委員
国際自己心理学会学術誌編集委員

開講場所

栄橋心理相談室
広島県広島市南区大須賀町 15-8 ライオンズステーションプラザ 605
(JR 広島駅南口から徒歩 7 分)

開講日・時間

毎月第 3 月曜日 午後 8:00-9:30【予定】

受講料

一クラスあたり 7,000 円です。
授業に出席してもしなくても受講料は請求されます。

お申込み・お問い合わせ

第三期広島現代自己心理学セミナー受講申込書に必要事項をご記入の上、email に添付して以下のアドレスまで送信してください。Email で送信するのが難しい方は、FAX にてお申し込みいただくこともできます。申込書が受け付けられましたら、email にて申込受付の連絡をいたします。5 日以上経過しても Email による受付の連絡がない場合は、何らかの理由で申込書が受け付けられていない可能性がありますので、お問い合わせください。申し込み締め切りは 2014 年 3 月 9 日（日）です。ただし、最大人数になった場合には締切日待たずに締め切らせていただきます。

Fax: (082) 236-3506

Email: info@sakaebashi.com

学習内容

いずれの回も、指定された文献についてのディスカッションと、そのテーマに沿った事例の考察を行います。文献は米国の研究所で行われているままの濃厚な内容です。2014年度分のシラバスは閲覧可能です。申込前にご覧になりたい方はご請求ください。

2014年度：自己心理学基礎講座内容（予定）

1	自己愛と自己愛転移の基本
2	Kohutの自己愛モデル：葛藤理論と欠損理論
3	反復強迫と「反復する恐怖」「発達の前に進もうとする転移」
4	自己対象転移と自己対象機能
5	理想化転移
6	鏡転移
7	双子転移
8	怒り
9	抵抗（陰性治療反応と原始的防衛）
10	相互影響論と自己-自己対象ユニット
11	自己愛の病理
12	関係性理論と Kohut の自己心理学

2015年度：現代自己心理学基礎講座(予定)

1	共感と「体験に近い」という姿勢
2	夢の理論と自己状態夢
3	システム理論という観点
4	補正構造
5	変容性内在化
6	最適な欲求不満 対 最適な反応性
7	トラウマ
8	転移と逆転移
9	間主観性理論
10	Implicit processing と explicit processing
11	動機づけシステム理論
12	複雑系の理論